

## オプトアウト様式

研究課題名	全肺洗浄術で得られる洗浄排液中の物質の性状解析
研究実施機関名および 研究責任者 (所属科、職名等)	さいたま赤十字病院 呼吸器内科副部長 赤坂 圭一
研究代表施設 および代表研究者	さいたま赤十字病院 赤坂 圭一
研究期間	2023年2月1日(臨床倫理委員会承認日)~2026年3月31日まで
研究の目的と意義	全肺洗浄術は全身麻酔下で片肺を人工呼吸器で換気して、対側肺を生理食塩水で洗う手技です。このとき数十リットルの洗浄排液が得られますが、通常は大部分を廃棄します。しかし、洗浄排液中に含まれる物質は肺内に蓄積していた物質の組成を反映しており、気管支肺胞洗浄液 (Bronchoalveolar lavage fluid : BALF) と同様に解析し得るものです。肺胞蛋白症で肺内に異常に蓄積した物質はサーファタント由来物質ですが、この詳細はまだ分かっていないことがあります。今回、この排液中に含まれる物質の性状を解析して、肺内に異常蓄積した物質の成分と特性を見つけることが目的です。
本研究の対象となる方	さいたま赤十字病院で全肺洗浄術を受ける患者さん、もしくは過去に全肺洗浄術を受け、洗浄排液が保存されている患者さん。
提供していただく情報	電子カルテに保存されている病歴 (年齢、性別、既往歴、治療内容等) および検査結果 (血液検査、画像検査、呼吸機能検査等)。それぞれのデータは個人情報を除いた匿名とする。
研究内容	この研究は介入・侵襲を伴わない研究です。洗浄排液の性状を解析する生化学的解析です。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。研究に携わる医師は、患者の個人情報が院外へ漏れないように厳重に保管する。
問い合わせ先 (拒否等の受付窓口)	<b>【研究担当者】</b> 所属：さいたま赤十字病院 呼吸器内科 副部長 氏名： 赤坂 圭一 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111